Fire

FTISLAND

あの日の君の匂い
夕暮れ波の音
砂交じりの風に揺られ
繋ぐ手をそっと離した
小刻みに震えた手
男涙流して
気づかれないように俯いて
I CRIED (I CRIED)
We CRIED (We CRIED)

打ち上がってく花火のよう
鳴り響いて咲いて散る
夏が来る前に忘れたいんだ
でも想い出す

君はそうさFIRE(そうさFIRE)
またいつか見れるかな(見れるかな)
波打ち際で
忘れたくても抱きしめる春
君はFIRE(君はFIRE) 一瞬でも

あれから時は経ち
何度も見る桜
散る頃にまた思い出す
君(君) 日々(日々)

夜に浮かぶ光のよう
輝いてる過去の模様
夏が来る前に忘れたいんだ
でも消えはしない

君はそうさFIRE(そうさFIRE)
またいつか見れるかな(見れるかな)
波打ち際で
忘れたくても抱きしめる春
君はFIRE(君はFIRE) 一瞬でも

春が来る度
次の季節が恐ろしくなる
かわいい君の笑顔浮かんでくるから

君はそうさFIRE
またいつか見れるかな

君はそうさFIRE(そうさFIRE)
またいつか見れるかな(見れるかな)
波打ち際で
忘れたくても抱きしめる春
君はFIRE(君はFIRE) 一瞬でも

(そうさFIRE)(見れるかな)

(君はFIRE)

Tištěno z pisnicky-akordy.cz

Sponzor: www.srovnavac.cz - vyberte si pojištění online!